

下田歌子先生は、家庭教育を重視し、多くの著書の中で「人は、学校でなく、家庭でつくられる」と繰り返し述べています。あなたにとって「家族」とは何ですか？どんなことを思い浮かべますか？家族をテーマにしたエッセイと短歌を募集します。

家族



サブテーマ

家族への想い
家族に伝えたいこと
家族から教えられたこと
忘れられない家族の言葉
など

応募締切

平成27年

9月10日(木) (当日消印有効)

エッセイの部

サブテーマをヒントに、具体的なエピソードを添えた作品をお寄せください。

応募内容

- 一般の部◇ 2,000字程度(400字詰原稿用紙5枚程度)
 - 中高生の部◇ 1,200字程度(400字詰原稿用紙3枚程度)
 - 小学生の部◇ 800字程度(400字詰原稿用紙2枚程度)
- 一人1作品に限ります。

審査委員

- 童門冬二(作家)、吉田公平(東洋大学名誉教授)、山内純子(元全日空客室担当役員)、田島 眞(実践女子大学・実践女子大学短期大学部学長)、寺田昭一(PHP 総研シニア・コンサルタント)、可知義明(岐阜県恵那市長)

各賞

<一般の部>

- ◆最優秀賞 1編 正賞、副賞(賞金10万円、記念品)
- ◆優秀賞 3編 正賞、副賞(賞金5万円、記念品)
- ◆佳作 5編 正賞、副賞(賞金1万円、記念品)
- ◆奨励賞 1編 正賞、副賞(記念品)

<中高生の部>

- ◆ふるさと先人賞 9編 正賞、副賞(図書カード5千円、記念品)

<小学生の部>

- ◆ふるさと先人賞 9編 正賞、副賞(図書カード3千円、記念品)

※中高生の部、小学生の部はいずれも受賞作品の中から、大賞1編、特別賞2編を選び、盾・記念品を贈呈。奨励賞1編を選び賞状・記念品を贈呈

短歌の部

応募内容

応募は一人1首に限ります。

審査方法

候補作品の中から恵那市民に受賞推薦作品を投票していただき、得票数順に選考します。

各賞

<一般の部> <中高生の部> <小学生の部>

部門ごとに入選5首

- 正賞・副賞
- 一般：賞金1万円、記念品
 - 中高生：図書カード5千円、記念品
 - 小学生：図書カード3千円、記念品

応募先・問い合わせ先

恵那市役所まちづくり推進部生涯学習まちづくりセンター

〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家1-1-1 電話 0573-26-2111 <http://www.city.ena.lg.jp/>

主催 恵那市先人顕彰事業「下田歌子賞」実行委員会、岐阜県恵那市、恵那市教育委員会、学校法人実践女子学園

共催 株式会社 PHP研究所

後援 東京都日野市、日野市教育委員会、岐阜県教育委員会、多治見市教育委員会、土岐市教育委員会、瑞浪市教育委員会、中津川市教育委員会、喫鳴協議会